

交通に関する 受託研究・共同研究 募集中!

交通工学研究会は、道路交通に関する社会の要請に対応すべく、学識者、道路管理者、交通管理者、コンサルタント、メーカーなど、研究者から実務者までが一同に集まる場です。研究活動・出版活動のほか、交通に関わるさまざまな業務や調査・研究等の受託も積極的に受けております。交通工学の専門家集団が、皆様の課題解決に向けてお手伝いします。

ご活用いただきたい場面の例

道路管理者の方

事故対策の施策を実施したいが、良い方法や進め方がわからない



→ 経験豊富な第3者の専門チームによる
道路安全診断を実施します

道路管理者・コンサルタント・ デベロッパーの方

ラウンドアバウトや二段階横断施設の導入を検討したいが、計画・設計のノウハウが無い



→ 自主研究の知見をベースとした解決策
を提案します

道路管理者・交通管理者の方

学識者も加えた委員会を開催したいが、人選・依頼・調整が大変そう



→ 幅広いネットワークを活かした委員会
運営を支援します

コンサルタント・メーカーの方

交通に関わる新たな事業を推進したい
海外での交通課題を改善する施策を提案したい



→ 多彩な研究者による最先端技術を
提供します

手続きに関する事など、さらに詳しい情報はHPをご覧ください、お気軽にお問い合わせください



お問い合わせ

一般社団法人 交通工学研究会 研究委員会事務局

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-23
Tel 050-5507-7153 Email jstekenkyu@jste.or.jp

交通工学 受託研究



https://www.jste.or.jp/research_activities/commissioned-research/

受託研究・共同研究とは

受託研究	委託者からの依頼を受け研究会会員から選出されたプロジェクトメンバーで研究を進めるものです。JVで応募する場合や、業務の一部について再委託を受ける場合があります。
共同研究	研究会会員から選出されたプロジェクトメンバーが委託者と共同で研究を進めるものです。共同研究に関する契約書を個別に締結します。

交通工学研究会に委託するメリット

交通工学研究会が有する幅広いネットワークや各種研究活動の成果生かして、交通に関わる業務の遂行を行います。

- ・課題に応じて最適な人材編成ができる
- ・各関係機関と連携した円滑な業務の遂行ができる
- ・最先端の研究成果を活かした高度な提案ができる
- ・学識者とのつながりが持てる
- ・プロポーザルの技術提案としてアピールできる



令和2年度 愛知県内交通事故分析評価業務
中部地方整備局名古屋国道事務所長表彰受賞

これまでの受託研究・共同研究の実績例

受託研究

業務名	委託者
個別車両の到着パターンを踏まえた全体最適な交通流の実現に向けた調査研究業務	阪神高速道路(株)
時間信頼性によるETC2.0情報提供の魅力創出に関する検討業務	一般財団法人ITSサービス高度化機構
伊豆市中心市街地まちづくり道路階層型道路ネットワーク構想検討業務	伊豆市
個別車両の到着パターンを踏まえた全体的な交通流の実現に向けた調査研究業務 (平成29年度)	(株)地域未来研究所
平成29年度 横浜環状南線 交通対策技術検討委員会	(株)ネクスコ東日本エンジニアリング
都市内での簡易な二段階横断施設の適用に関する調査業務	国土交通省国土技術政策総合研究所
交通対策検討会等運営に係る業務 (平成30年度)	首都高速道路(株)
工事中交通マネジメントワーキング 運営補助業務	(株)福山コンサルタント
令和元年度 桜並木整備事業 吾妻町ラウンドアバウト予備設計業務委託	飯田市役所
高齢者対策検討会運営補助業務 (2020年)	中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株)
交差点改良工事(単県)の内ラウンドアバウトの実証実験検討業務	愛知県 東三河建設事務所
船橋市生活道路対策における交通安全診断補助業務	(株)長大
令和3年度 愛知県内交通事故分析評価検討業務	国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所
新しい制御方式に関する研究委員会運営業務	一般社団法人UTMS協会
ETC2.0 プローブデータを活用した生活道路交通安全対策立案支援に関するシステム改良業務	国土交通省 国土技術政策総合研究所
令和3年度 自転車通行空間整備に関する調査検討業務	国土交通省 道路局
ガイドウェイバス高架構造物のバス専用道化検討業務委託	名古屋市役所
令和3年度 東京国道事務所版 道路安全診断試行作業	(株)オリエンタルコンサルタンツ

共同研究

業務名	委託者
東南アジア都市における交通流と移動のモニタリング技術	トヨタ自動車(株)
カーシェアリングと路外駐車場の活用方策に関する研究	パークニ四(株)
交通管制のための交通状況と交通需要の推定技術	トヨタ自動車(株)
高齢者交通事故の原因とその交通安全施策に係る研究	(一社)日本損害保険協会

上記は過去5年間に交通工学研究会が受託した業務の一部を掲載したものです。その他にも多数の実績があります。まずはお問い合わせください

手続きに関する事など、さらに詳しい情報はHPをご覧ください、お気軽にお問い合わせください



お問い合わせ

一般社団法人 交通工学研究会 研究委員会事務局

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-23
Tel 050-5507-7153 Email jstekenkyu@jste.or.jp

交通工学 受託研究



https://www.jste.or.jp/research_activities/commissioned-research/